

看護学部ディプロマ・ポリシーと学士力に関する主要素との関連表

学士力		看護学ディプロマ・ポリシー						
大項目	小項目	1. 文化、社会、自然に関する幅広い教養と、科学・医療の発展に向けて自己を継続して向上させる姿勢を身につけている。	2. 看護の基礎となる知識と技術を体系的に修得し、人々の健康問題について科学的に思考し問題解決を図る能力を身につけている。	3. 人間を全体的・統合的に捉え、人々の生活の質の向上を考慮した看護を科学的根拠に基づいて実践する能力を身につけている。	4. 人間の生命と尊厳を尊重し、常により良い行動を取ろうとする倫理的態度を身につけている。	5. 保健医療福祉システム全体の中で看護を位置づけ、様々な専門職との連携・協働に必要なコミュニケーションスキルとリーダーシップを発揮する基礎的能力を身につけている。	6. 地域に暮らす人々や在宅をはじめとする多様な場で生活する療養者のニーズを理解し、多職種と連携・協働し、地域の社会資源を活用して、課題解決を図る能力を身につけている。	7. 国際化・多様化した社会を考慮に入れて国際的な視野から人々の健康問題をとらえ、健康の保持・増進に寄与できる能力を身につけている。
知識・理解	多文化・異文化に関する知識の理解	○						○
	人類の文化、社会と自然に関する知識の理解	○						○
	保健医療福祉に関する知識の理解		○			○	○	○
汎用的技能	コミュニケーション・スキル		○	○		○		○
	数量的スキル	○	○					
	情報リテラシー	○		○				
	論理的思考力		○	○			○	
	問題解決力		○				○	
	看護実践能力			○			○	○
態度・志向性	自己管理能力	○			○			
	チームワーク、リーダーシップ					○		
	倫理観				○			
	市民としての社会的責任	○			○		○	
	生涯学習力	○						
統合的な学習経験と創造的思考力				○				○